資料１

平成 19 年度実施状況概要

実施項目	事業・調査の概要	実施状況、実施予定
個体数調整	メスジカを中心とした個体の捕殺、試料採取。 ➢ ドライブウェイ開放時期における麻酔銃等による捕殺、試料採取。東大台で実施。 ➢ ドライブウェイ閉鎖時期における装薬銃による捕殺、試料採取。東大台で実施予定	➢ 麻酔銃、アルパインキャプチャーによる捕獲数 17 頭（オス２頭メス 15 頭） ➢ ドライブウェイ閉鎖時期まで捕獲作業を継続予定 ➢ ドライブウェイ閉鎖後（11 月 29 日に閉鎖）の１週間程度、装薬銃による捕殺、試料採取を奈良県猟友会上北山支部および自然研で実施予定。
季節移動の状況把握	LOTEC 社製 GPS 首輪の装着。 装着予定頭数 ➢ 東大台で 2 頭。 ➢ 西大台で 4 頭。	➢ ８月より西大台での岩塩、ヘイキューブによる誘引作業を実施。 ➢ LOTEC 社製 GPS 首輪到着（10 月 21 日）。 ➢ 11 月中に装着作業実施予定。
生息密度指標モニタリング	生息密度の経年的変化を把握するための指標モニタリング ➢ 糞粒法調査 17 箇所（緊急対策地区 14 箇所、重点監視地区 3 箇所） ➢ ルートセンサス調査	➢ 糞粒法調査 10 月～11 月初旬に実施。 ➢ ルートセンサス調査 11 月に実施予定。
シカによる植生への影響調査	シカによる下層植生への影響を把握するためのモニタリング ➢ 下層植生調査：16 箇所（緊急対策地区 13 箇所、重点監視地区３箇所）	➢ 実施状況９月～10 月に実施。
植生保全対策	➢ 防護柵 ➢ ラス巻き ➢ 小規模防鹿柵	➢ 防鹿柵　１箇所、5.2ha（測量済） ➢ ラス巻き　1773 本（新規 799 本、張替 974 本）に実施済み。 ➢ 小規模防鹿柵　７箇所（測量済）
WG の開催	個体数調整及び植生保全対策 WG を開催。	6/11：第１回植生保全対策 WG 7/17～18：現地 WG 9/7：第１回個体数調整 WG